

質問
QUESTION

猛暑でも健康を守れる避難所に

回答
ANSWER

広域で協力し、解決していきます

[総務課長]

まつさちこ
西松 幸子

質問

9月1日は「防災の日」でした。

6月の大阪府北部地震、7月の西日本豪雨、9月4日の台風21号などがもたらした大きな被害は、災害多発国日本の現実を改めて示しました。またこの夏、県内で猛暑日が続ぎ、熱中症の症状で搬送された人は、例年の2倍以上に上りました。そこで、連日の猛暑の中での「避難所の生活環境の整備」について伺います。

暑さ対策（エアコン等）・簡易シャワー・仮設風呂・仮設洗濯場・仮設炊事場等、生

活環境を整えられる準備はできているでしょうか。

また高齢者や障がい者など「要配慮者」への気配りも大切です。避難所を普段の生活に近づけるには、平時から被災したらどうするべきかを考えることが大切です。

担当課長に伺います。

回答

現在のところ、エアコン等の整備はできていません。当町では、岐阜県全域や西南濃町村会（6町）での協定など、関

係機関との間で「災害時相互応援協定」を結んでいます。県外では福井市とも協定を結んでいます。また各種企業とも協定を結び、災害発生時に支援をお願いする体制も取っています。簡易シャワー・仮設風呂についても同様の体制です。要配慮者に対する気配りですが、福祉避難所を2カ所から3カ所に増やし、各組織とも連携し、災害発生時の救助が迅速に行えるような体制づくりも進めています。

質問
QUESTION

ブロック塀の撤去・補助制度の創設を

回答
ANSWER

通学路の点検結果などにより前向きに検討します

[建設課長]

質問

大阪府北部地震で女兒がブロック塀の下敷きになって死亡した事故を受け、県内の全42市町村がブロック塀の安全点検に乗り出しました。

当町でも点検の結果、中学校で1カ所、小中学校の通学路のブロック塀の点検では何箇所か危険な所がありました。小中学校だけでなく、民家についても調べる必要があるのではないのでしょうか。危険なブロック塀を撤去し、フェンスを設置した場

合、他の市町では補助制度があります。ぜひ、当町でも創設していただき、早急な対応ができるようお願いいたします。

担当課長に伺います。

回答

民家のブロック塀の点検については、今後検討します。補助制度の創設については、近隣市町の状況や通学路における点検結果などを踏まえ、前向きに検討します。



町職員、職員防災士による点検作業